

TOTAL-Tが教える

# HOW TO AIR BRUSH

AIR BRUSHをはじめよう! -2003- VOL.07



思いたい事をやろう!  
夢をもとう!

はじめに・・・

## 夢の“AIRBRUSHのHOW TO本” VOL.07

※ ビデオ CD  “ごあいさつ” を参照下さい。

今回は6月末に発行予定のVol.07（第7号）です。

“TOTAL-Tが教えるHOW TO AIRBRUSH”は、先の予約数を含め、2000冊を超えたみたいです。

これも購読者のみなさんのおかげ、これからも、全国のAIRBRUSHファンのためにがんばっていかうと思っています。

前半のVol.06までがあっという間に過ぎ、今回からいよいよ後半に入りますが、私流の教え方、パターン等が、そろそろわかってきたのではないですか？

気持ち的にも少し楽になってきたのではないのでしょうか？

しかし、技術的にも知識的にも、皆さんまだまだ進展の余地あり！だと思っていて下さい。

新たな発見や進歩が、今回のVol.07でもきっとあることと思います。

これからも、あなた自身のペースで楽しみながら、この本を活用していってくればありがたいです。



TOTAL-T 竹島敏也

*Toshi*

## もくじ

はじめに・・・	0
もくじ	2
まずはいっぶぐ・・・	3
第1章 ひと言のコーナー	4
「やりたい事をやろう！夢を持とう！」	4
第2章 お勉強のコーナー	6
缶スプレーアートに感激！	6
第3章 実践のコーナー	7
第4章 ワンポイントレッスン	9
第5章 顔を描こう！	10
第6章 オマケの使い方	11
第7章 TOOLのコーナー	12
第8章 知ってもソソしないコラム	13
挿絵を描いてもらっている山本氏からのお言葉・・・	16
この本と共に勉強していきたい方のための道具選び	18
ビデオCDとオマケについて・・・	18
編集後記	19

## まずはいっぶく・・・

いつものようにいっぶくしながら読んで下さい。

「いっぶくは奥が深いです。」

と、おっしゃっている方がいましたが・・・そうなのかもしれません。

私が言う“いっぶく”は、いろんな意味での“いっぶく”なので、その意味を皆さんに理解してもらえた時は、すごくうれしいです。

私は、ここ数年数ヶ月、仕事が次々と舞い込んできて、喜ばしいかぎりと思っていました。

しかしその反面、最近は多忙すぎてノイローゼになってしまうのではないかと心配するようになってきました。

そこで、6月の中ごろに子供達を連れて家族旅行、続いて月末にかけて AIRBRUSH の勉強も兼ねてハワイに行ってまいりました。



旅行といっても、ディズニーランドのチケットを人からタダでもらったり、格安の旅行が知人からまわってきたりして、急ぎょ行くこととなったものです。

TOTAL-Tは儲けて海外旅行か～なんて、くれぐれも勘違いしないで下さい。

ちなみに今回の海外旅行は、知人から日が合わなくて行けないから代わりに行かないか？とまわってきた旅行で、ハワイ旅行ペア3泊5日を格安の7万円で譲ってもらったものです。

貧乏人のTOTAL-Tはこのような旅行でないと行きたくても行けないのが現状なので・・・。

仕事が忙しいのに、旅行している場合じゃない！と最初は思っていました。

しかし、私も相当マイっていたようで、旅行へ行ってリフレッシュするのもいいか！と思うようになり、決行に至ったのです。

私にとって今回の旅行は立派な“いっぶく”となりました。

“いっぶく”を入れ、気持ちを落ちつかせ、次のやることに挑む！

精神的に安定していない状態で物事を行っても、ろくなことにならないと思います。

私は今回の旅行を“いっぶく”としましたが、旅行でなくても他にもいろんな“いっぶく”の仕方があると思います。

皆さんも皆さんなりの“いっぶく”をしながら、気持ちを十分落ちつかせ、次のやる事に挑んで行って下さい。

## 第1章 ひと言のコーナー

### 「やりたい事をやろう！夢を持とう！」

※ ビデオ CD  “ひと言のコーナー” を参照下さい。

毎回やっている、この“ひと言のコーナー”ですが、なぜか私が皆さんをマインドコントロールしているのではないかと今、ふと思ってしまいました。

この本は怖い宗教とかではないのでご安心下さい！

あくまでも AIRBRUSH を楽しくエンジョイしていくための本であって、そのために正直な私の気持ちをこの本で皆さんに伝えているだけです。(笑)

私の持っている気持ちや願いを皆さんに正直に伝えることが、この本の制作にあたって、重要な事ではないかと私は思っているのです。

単に AIRBRUSH のやり方をマニュアル形式で伝えるだけではなく、内面的なことでも、教えるというか、私の思いを伝えることで天地の差が出てくると思っています。

これが TOTAL-T 流の教え方！一番の特徴なのかもしれません。

今回の VOL.07 の“ひと言のコーナー”は「やりたい事をやろう！夢を持とう！」です。

スポーツ選手等がイメージトレーニングをよくするというのを皆さんはご存知だと思いますが、それと同様に、スポーツ以外の事でもイメージすることが大切！ 目標や夢をリアルに想像することによって、不思議とその目標や夢は現実化していくということを自分の経験をもってここで皆さんにお伝えしたいのです。

私は非常に欲張りな男です。

私はその自分の持っている欲を果たすために人生を生きているような気がします。

私はやりたいことがたくさんあって、それをただやっているだけ、欲を果たそうとしているだけなのです。

少し前に、地元で開催された講演会に講演者として出たことがありました。

その時の私のテーマは“やりたい事をやろう”というテーマでした。

その講演の中で私が言ったことは次の様なことでした。

**私はやりたい事をやっていたら自然にそうなっていった！**

**ルールの上を単に進んで行くより、自分自身でひいたルールの上を思いっきり進んで行きたい！**

**こうしなさい！と強制するから、人は育たない！**

**やりたいことは自由にやらせてあげたほうが良い！**

**制限されるとストレスが溜まる。(悪いことに走ってしまう可能性大)**

**自分のやりたい事を自由にやって、それが社会貢献につながるならベスト！**

**すべての方が悔いのない人生を歩んで行ってほしい！**



私は、やりたい事をただやっていたら、自然に夢が膨らんで行き、このようになってきた。

皆さんもせっかくの人生、やりたい事をやったほうがいいですよ！といった具合。

私の場合は、地元のお祭りの青年団活動がきっかけでした。

友達と遊ぶ事が目的で青年団活動に参加したのですが、友達と楽しく遊びたいというのが、当時の私のやりたいことだったのでしょ。

その時、たまたま先輩から当てられた係が、お祭り用の山車に絵を描く係でした。

そこで、絵を描く醍醐味にハマってしまい、そのうち AIRBRUSH を使うようになっていったわけです。

今では、AIRBRUSH が私の仕事と堂々と言えるくらいになりましたが、仕事として認められるということは、社会に貢献しているということなのではないでしょうか？

社会貢献も出来ているのかな？と自分でも思えるようになってきて、最近はずごく幸せです。

こんなことになるなんて想像もしていなかったと、人に話すことがあるのですが、よく考えてみると、今まで私がやってきたことは、無意識に想像（イメージ）していたのだと思います。

夢見る自分は、その夢が叶うように知らず知らずのうちに行動していたのでしょ。

夢は叶うもの！叶いもしない夢は夢じゃない！夢は現実化するもの！

叶いもしない夢を無理やり見るのではなく、自然に夢を見て、それに向かってただ進んでいけばゴールが見えてくる。ゴールにたどり着けば、新たな夢を見るようになり、その夢に向かってまた進んでいく。

自分の欲を果たすために、やりたいことをやっているのだから、苦労を苦労と思いません。

調子悪い時や元気のない時は休みますが、そうでなかったら自分の夢を果たすために楽しく前に進んでいけるのです。

皆さんも、夢を見ながら楽しく前に進んでいけば良いと思います。

最初は小さな夢から始まり、それがどんどん大きい夢へと変化していくことでしょう。

自分の夢のためなら、どんな苦労だって乗り越えて行けるはずと私は思っています。

だから、「やりたいことをやろう！夢を持とう！」なのです。



## 第2章 お勉強のコーナー

### 缶スプレーアートに感激！

※  [ビデオ CD “お勉強のコーナー” を参照下さい。](#)

ハワイ旅行に行った時、缶スプレーで紙に絵を描いているパフォーマーを見ました。

しばらく見ていたのですが、とても面白く、良い勉強になりました。

絵を描くにあたって使用するものは、缶スプレーと新聞紙、なべのフタくらいの数点、筆は一切使わないといった手法でみごとな南国風の絵を描いていました。

描いている様子を見ている観客の反応も非常に良く、ほんの数分で描かれた絵は 30~50 ドルぐらいでその場の観客にすぐに売れてしまうといった好評ぶりでした。

それを今回は TOTAL-T が真似てみようと思いましたが、時間も缶スプレーもない状態なので、今回は見た報告だけにしておきます。

これはやってみる価値あり！と強く思っていて、いつか皆さんの前でやって見せるつもりでいますので、楽しみにして下さい。



AIRBRUSH ハンドピースを握るだけが AIRBRUSH ではないのです。

最初の号でも言いましたが、缶スプレーでもお母さんが使う霧吹きでも、スプレーで絵を描くこと、塗って楽しむことが AIRBRUSH だと私は思っています。

人の描いた絵を見るのも立派な勉強だと思うので、皆さんも AIRBRUSH 作品に限らず、いろんな絵を見て楽しむようにしていけば、“絵心” というものも少しずつ芽生えてくるのではないのでしょうか？

## 第3章 実践のコーナー

※ ビデオ CD  “実践のコーナーその1” を参照下さい。



今回も時間がなくて、例のヘルメット PAINT を進めることが出来ませんでした。

誠に申し訳ありません！どうかお許し下さい。

私はじっくり考えてながら作業を進めていくタイプなので、時間がない中でやると、ろくなものが出来ません。様子を見ながらゆっくりと進めていけば、それだけ良い物になるという考えです。

デザインが決まらなければ、作業が進められません。

今はそんな状態です。

ヘルメットに限らず、デザインをイメージするということは、作品の出来不出来を左右する重要なこと。

せっかく作る作品を安易に仕上げることは、私的には許

せないことなのです。

デザイン次第で良くも悪くもなるから、ゆっくりじっくりと考えたい・・・。

作業の進み具合を見ながら、デザイン変更ということもしばしばあり、それも良い作品を作るための過程だと思っています。

時間の許す限り、じっくりと考えていけば、きっと良いデザインが浮かんでくるはずです。

そんなわけで、代わりと言っちゃなんですが、別のヘルメット塗装過程の一部を今回は公開させていただきますので参考にして下さい。

絵やデザインには、必ずと言っていいほど、規則性のようなものがあるのではないかと考えます。

格好の良いデザインや絵をじっくりと見て、その規則性やルールのようなものを見つけてみて下さい。

これは良い！と思ったなら、それを自分のものにしていきましょう。

まったく同じものだと面白くないので、せっかくなら、そこからひとひねりしたあなた自身のオリジナルに挑戦していきましょう。

あなたオリジナルの“センス”で作品の味を出して行って下さい。

センスは磨かれていくもの！自信がなくても、徐々に磨いていけばいいのです。

自分には“センス”がないから・・・と言う方が多いですが、心配無用！

AIR BRUSH を楽しんでいけばきっとあなたのセンスは磨かれていきます！



## 塗装の厚みやペーパーの番手を体でおぼえよう！

※ ビデオ CD  “[実践のコーナーその2](#)”を参照下さい。

色を塗るということは、その色の厚みが出てくるのは当然のことです。

厚く塗りこみたい場合もあれば、できるだけ薄く塗りたい場合もあります。

それぞれの塗った部分の厚みの違い（差）で段差となり、凹凸となって現れてきます。

前回でも言ったように、凹凸があればピカピカの鏡面に仕上げるとことはできません。

凹凸がある上から色を塗りこんでいっても、凹凸がひどくなっていくのが通常です。

そこで使用するものがやすり、いわゆるペーパーです。

むやみにペーパーで削るのではなく、塗装の厚みを考えながら、削るという作業をしていくことで良い仕上がりにもっていくことができます。

このことは、体で覚えていくのが一番！ いろんな番手のペーパーを使用して体でおぼえていくようにして下さい。



## 失敗は成功のもと！

下地が出ちゃっても落ち込まず、上達への近道と思って失敗を重ね、どんどん体でおぼえていきましょう！

### <新製品情報>

空研ペーパーは耐水ペーパーに比べると、時間短縮や他にも利点がある反面、消耗度が激しくすぐに目詰まり等が起きるために、コストが高くてついてしまいがちでした。

近頃発売されたこのペーパーは、目詰まりが非常に少なくスグレ物と感じたので紹介致します。

※ ビデオ CD  “[実践のコーナーその3](#)”を参照下さい。

※ 使ってみたいものがあればお気軽にご相談下さい。

## 第4章 ワンポイントレッスン

※ ビデオ CD “ワンポイントレッスン  ” を参照下さい。

### 絵を描く時、塗装する時の体勢をちょっと考えてみましょう！

あなたは絵を描く時の体勢や、色を塗る時の体勢の事を深く考えた事がありますか？  
無意識でその体勢をとっているとは思いますが、今一度、考えてみましょう！



ビデオ CD の中で解説していますので、ご覧になって下さい。

#### <商品情報>

イーゼル（絵を描く時の台）をちょっと紹介しています。



## 第5章 顔を描こう！

※ ビデオ CD  “顔を描こう！”を参照下さい。

前回の“顔を描こう！（前編）はいかがでしたか？

何をしているのかチンプンカンプンという方もいたでしょうし、真似をしてみてもうまくいかないと悩んだ方も多くいると思います。

人物画のカラー、特に誰もが知っている有名人の顔を似せて描くということは、究極に難しいことと言って過言ではありません。

AIRBRUSH をやり始めた人は、それがやりたくて仕方がないという方が多いので、前回、少し早いかもしれないと思いつつも、描いている様子（前編）を公開しました。

実践してみた人は、その難しさを痛感したのではないのでしょうか？

今回は全編として最後まで公開しますが、それがすべてとは思わないで下さい。

前回も言ったように、人それぞれに描き方があって、私の中でもその時々で描き方は違います。

基本的に、色数が増えてくると、それだけ複雑化してくるので、最初は単色（黒1色）もしくは黒と白の2色からやっていけばいいと思います。

皆さんがカラーの人物を上手に描きたいという気持ちは十分にわかるので、まずはやってみて、その難しさを痛感してもらい、その体験を元に基本の大切さを理解してもらおうと思ったのです。

ですから、次回からは基本的な単色で絵を描くことや、人の顔とはどんなものなのか？どうすれば AIRBRUSH を使って上手く描けるようになるのか？ということからじっくりと進めていきたいと思っております。

### AIRBRUSH 専門の本でなくても十分に活用できる！

AIRBRUSH の専門書があまりないということは皆さんご存知だと思いますが、絵のことを勉強するに当たっては、本屋さんにおいてある本が十分に活用できると思います。

私も知っている限りでわかりやすく教えていくつもりですが、ものたらない方は本屋へ GO です。

絵についての本は、いろいろあるので、あなたに合った本を探してみてくださいはいかがでしょう？



## 第6章 オマケの使い方

※ ビデオ CD  “オマケの使い方” を参照下さい。



### 今回のオマケは私の顔の画像データ！

有名な芸能人の顔とも考えたのですが、著作権や肖像権にかかってくるので、私の顔で我慢して下さい（笑）。

このオマケで何をすればいいのか？と悩む方も多いと思いますが・・・。

画像データとして CD のファイル (toshi) の中に入っていますので、それをプリンターで印刷してみたり、画像処理ソフトで遊んでみたりして、いろいろと遊んでほしいと思っています。

ハンドピースを握るだけではなく、いろんなところから絵について研究して欲しいのです。

明るさ、コントラスト、色相、彩度、その他いろいろ研究して下さい！

画像処理ソフトは研究するのにすごく有効なものなので、活用をお勧めします。

専門的な画像処理ソフトを使わなくても、ぜんぜんかまいません。

画像を見るだけでも、印刷するだけでも勉強になると思います。

印刷した上から、AIRBRUSH を使って色を入れていくのも、面白いのでは？と思っています。

## 第7章 TOOLのコーナー

※ ビデオ CD  “TOOLのコーナー” を参照下さい。

### 道具は進化していく・・・



左の写真はSATAというメーカーの口径1.0の低圧スプレーガン。

HVLP/3 と刻印が入っているのですが、HVLP は低圧ガンという意味、/3 は改良が重ねられ3機種目という意味。

道具フェチな私は迷わず購入してしまいました。

購入して間もないので報告はまだ先になりそうですが、道具は進化していくということを皆さんに伝えたいのです。

スプレーガンに限らず、どんな道具でも進化していくもので、どんどん良くなっていきます。

AIRBRUSH を始めてから10年以上経った

今でも、次から次へと道具を買い続けている自分ですが、その訳は、より良い作品を、効率良く作っていきたいと思っているからだと思います。

近頃は、皆さんのためにというのもある、テスト的に購入することも多くなりました。

最初は何を買えば良いのかもわからなかったのですが、近頃は、必要な物、開発されるべき物が少しずつわかってきたかな？といった感じです。

今後も、AIRBRUSH に関するいろいろな物をテストし、紹介していきますので、この TOOL コーナーを参考に必要な道具を少しずつ揃えていってもらえればうれしいです。

今回はこのガンだけではなく、ビデオ CD の中で他にもいろいろ紹介していますので見て下さい。

もっと詳しいことを知りたい場合や、欲しい物がありませんでしたら、お気軽にご相談下さい。

道具屋ではないのですが、AIRBRUSH 関連の製品や道具については、良きアドバイスが出来ると思っています。



## 第8章 知ってもソンしないコラム

今回はハワイに行って感じたことをお話ししたいと思います。  
ホテルのベランダで気分良く書いたものです。よろしかったら読んで下さい。

### TOTAL-T in HAWAII



急にハワイへ旅行することとなり、今6月22日早朝、ホテルの15階オーシャンビューのベランダでこれを書いている。

昨夜は寝付けず、このベランダからずっと下を眺めていた。あまり寝ていないにもかかわらず、今朝はすがすがしい朝。仕事が忙しい中、急に決まったこの旅行だが、来て良かったと今感じている。

なぜかという・・・ひとりでゆっくり考える時間が出来たから。

昨夜からこのベランダで下を眺めていたのだが、この街（ワイキキ）はほとんど眠らない街ということがわかった。

常に道路には車が走り、その脇にはいろんな人が行き来している。

その人達はどんな人かという、一夜を楽しく過ごしたような人、仲良く海辺で話しているカップル、一人孤独に海を眺めている人、車やバイクで夜の街を走って楽しむ人、治安をよくするために働く人、清掃車に乗って掃除をする人 etc.

海辺の屋根の下でチェスをやっている人は、昨夜からずっとチェスを続けている。

明るくなってくると、はやくも海に入ってサーフィンをする人、観光用のバスやリムジンも早朝にもかかわらず、どこかへ向かっている。

少し大げさかもしれないが、まさに“眠らない街”というふうに私は感じた。

今ここで私は何を考えているのか・・・

人間ってなんだろう？というような事、人間って何のために生きているのだろうか？と私は今考えている。

自宅を出発してからいろんな人を見たり、いろんな人と出会ったりしたが、印象に残っているのが現地ツアーデスクの男性。

そのツアーデスクの方は元日本人で今は国籍も変えて現地の人となっているようだが、印象に残った訳は、ツアーのお世話を仕事としているその姿が、すごく生き生きとして見えたから。

私は、生き生きとしたその人の姿にすごく好感をもった。

その男性に妻や子供がいるのかまでは知らないが、どちらにしろ、その人の姿は、すがすがしい！すばらしい！といったふうに私の目には映ったのである。

他にも、この街で働く人を見ていると、それぞれではあるが、良く似た感覚を受けた。

たった今雨が降ってきた。

しかし、雨が降る時間もつかの間、そのことを誰も知っているのであろう、外の人達は傘もささずに平然と歩いている。

雨が止み、正面の海の上にきれいな虹が出てきた。

立ち並ぶ高層ホテルの隙間から、朝日が海のサーファー達めがけて差しているようで、これもまたすがすがしいというか、すばらしい景色！



ホテルのベランダで好物のタバコと、日本からわざわざ持ってきた好物の缶コーヒー、お土産用に買ったビーフジャーキーを思わず開けて摘みながら作文を書く私の姿も、これまでの人生にない姿であり、一番気持ちのいい時間なのかもしれない。



ベッドで寝ている妻の姿もすごく幸せそうだ。

こちらに向かう飛行機の中でも、バスの中でも、着いたホテルの中でも・・・。

こんなに眠る妻の姿を今まで見たことがない。

考えてみれば、普段は仕事、子供の世話や家事、私の世話もあり、眠る時間もろくにない生活をしている妻は、今はその事を忘れ、幸せそうに眠っている。

溜まっている仕事を置いて、この旅行に出ることにひきめを感じていた自分であったが、そんな自分もここに来て幸せを感じている。

というのは、本当の自分の時間、プライベートな時間、考える時間が取れたのと同時に、こんなにゆっくりとした時を過ごせているから。

なにげに作文でも書いてみようかとペンをもったのだが、スラスラとペンが進むのもたぶん、誰にも邪魔されずゆっくりとした時間の中で書いているからだろう。

下でチェスをやっている人も、いまだにゲームを続けているが、ゲームをやっている二人も、この地に来たことによって普段の生活を忘れ、好きなチェスに没頭できているのであろう。

サーフィンをしている人達も、気持ちよさそうに波に乗っている。

今、下に長い金髪の男性がサーフボードを脇に抱え海に向かって行ったが、私にはラッセンに見えてしかたがない。

ラッセンといえば、AIRBRUSH を使って海やイルカのきれいな絵を描く人として有名であると同時に、サーファーであるということも多くの人から知られている。

好きなサーフィンをして、好きな絵を描いて、絵が売れて金銭面でも潤っているみたいで・・・私にとっては憧れの人物??? 目に入ってくるものすべてが、なぜか良いふうに見えてしまう。

少し前までは鉄工業がメインであった私だが、今はこれからの AIRBRUSH 界の未来を背負っている男と、自分で勝手に自負している。(思わずこの文を書いている自分に苦笑いをしてしまった・・・)

私は AIRBRUSH をするようになってから、ラッセンのことを知るようになったのだが、今はそのような人に憧れ、そのような人に自分もなれないものかともくろみ始めているのである。

絵に関してはまだまだ自身のない私だが、日本のインターネットの中で少しでも名前を知られるようになり、AIRBRUSH メーカー

一等からも注目されるようになった自分を無駄にしたいくない、今から絵の勉強をしても遅くないと思っているのが本音である。AIRBRUSH 独特の持ち味を活かして絵を描くことによって、俺もラッセンのようになれるかもしれない・・・いや、ラッセンのようではなく、俺独特の絵の世界を作り出していくことも十分に可能だ！と思い始めたのは、ほんの数年前からだが、自分の心の中で本当に強く思っていることなのである。



人間誰もが憧れや願望や夢を持っている。  
その憧れや願望や夢を叶えるのは、あくまでも自分である。  
他人から叶えてもらうものではなく、自分自身で叶えていくもの。  
叶えるためには、行動するしかないと思う。  
聞こえが悪いかもしれないが、行動をとったもの勝ちであって、行動をとらない人は叶えられないのが当たり前。  
行動をとって行き着くところは、憧れた夢の世界。  
先に話したツアーの世話する男性が、生き生きとして見えたのは、たぶん夢を叶えようとしているからであろう。  
私にだけでなく、他の人にもその生き生きとした姿をきっと見せていることだろう。  
世の中の人すべてがこうであったら・・・と私は思った。  
先のないような暗い姿を見ているより、明るい未来や夢に向かっている姿、生き生きとしている姿をいつも見ていたいと思うし、自分自身もそうでありたいと思った。  
この地に訪れる人達の多くは、単に買い物や遊び目的で来ているのではなく、普段の忙しい生活から一旦離れ、プライベートな時間を過ごすことによって、自分を取り戻しているのではないかと思い始めた。  
プライベートな時間（休養）で自分本来の心や気持ちを取り戻して、また次の行動をとっていく・・・叶えたい夢があるから、それに向かって生きている・・・それが人間なのかもしれないと思った。



この地は今日も良い天気ようだ。  
この良い気候も、人の心や体を癒し、次の夢に向かうための活力を与えてくれているのだろう。  
とにかく、ここへ来て良かったと思う。

2003/06/22 HAWAII にて toshi



## 弟子の独り言の代わりに・・・

毎度おなじみになった“弟子の独り言”のコーナーは、前に居た UMI にかわって、7月の初旬にやって来る新弟子にバトンタッチとなりそうです。

“新弟子の独り言”になって次回の Vol.08 くらいから復活しそうです。どんな展開になるかはわかりませんが、“新弟子の独り言”楽しみにしててください。

今回は、この本の挿絵を描いてもらっている山本氏にちょっとお願いして作文を書いてもらったので、是非読んでみてください。

山本氏の描く絵は、私から見れば天才的！ この本を楽しく飾ってくれている、なくてはならない存在となっています。

いつもなら、山本氏の描いた挿絵だけがこの本に登場していますが、今回は山本氏の文も追加することで、皆さんにとって少しでもプラスになればと考え、山本氏に作文を依頼しました。

## 挿絵を描いてもらっている山本氏からのお言葉・・・



はじめまして、山本と申します。

本当は、裏方で コソコソ仕事をしていたかったのですが、等々、表舞台へ 引きずり出されてしまいました。

この本での、自分の仕事は、挿絵を描いています。

ふざけた挿絵で、ごめんなさい・・・。

なぜか 竹島さんには、妙に気に入ってもらって、本の制作に参加することになりました。

エアブラシも、使えるには使えるのですが、たいしたことないです。実は・・・。

ですから、エアブラシに関して、偉そうなことは 全く言えないのですが、少し違った角度から、みなさんのヒントの一つにでもなればなあ、と思って、ちょっとだけ、書かせてもらいます。



小説でも、マンガの単行本でも、そのストーリーの中に、いくつものドラマがあって、気に入ったものは読み始めると、おもしろくて止まらないです。

その紙の上には、出来上がったそのドラマを、ギュッとまとめると、四コママンガになるのかな？

起承転結ってやつですよ。

そして、その究極が、一枚の絵であったり、写真だったりするような気がします。

一枚の気に入った絵があって、その絵の過去や未来を想像し、夢が膨らんだり、胸が締め付けられたり、そんな気持ちですが、感動につながっていくのだと、思うのですが・・・。

どんな絵や写真にも、いくつかバランスの法則が、あるような気がします。

いちがいに、全てと言う訳ではないですよ。

もちろん、例外は たくさんあります。

でも、基本的な事のひとつに、映画のポスターやビデオのジャケットなどを、よく見ると、だいたい、三角形が、隠れているんですね～。

三人並んで、三角形だったり、一人の人物が三角形の形をしてたり。

あまり、説明して 理解できるものでも なさそうなので、いろんな絵や、写真を観て、感じてもらえたらと思います。

絵を描くときの、バランス取りに役立つかも・・・。

実際に絵を描くときに、自分の場合、その絵を描きながら、その人が喜んだりとか、苦笑いなんかを想像しつつ、一人で にやにやしながらかく、これを一番大事にしています。  
いくら締め切りが迫って、エンピツ持って焦っても、ぜんぜん描けません。  
それが、ふいに浮かんだアイデアが、いっきに膨らんで、白紙なのに、その紙の上には、出来上がった絵が見えてるような時って、いい絵が描けるし、描いてて 楽しいですね。  
他人が見ると、適当に見えるような、一本の体のラインでも、その一本が、完璧にその人の性格や気持ちまでも 表現しきった絵になった時って、最高の自己満足達成って、感じます。誰も、気づいてくれないですけどね～。  
でも、無意識にそれを、感じ取った人が、気に入ってくれたりするんでしょうね、きっと！  
なんか解からないけど、ジワジワくるような、観てて飽きないとか、強烈なインパクト感じるとか、そんな気持ちで受け止めるのだと思います。  
どっちかと言うと、自分の場合は、インパクトより、ジワジワが好きですけど・・・。

それともう一つ、絵に大切なのが、勢い かな。  
よくある事なんですけど、サラサラと下書きした時の絵が、やけに気に入ってるのに、清書して綺麗になると、なんか落ちついちゃって、つまなくなる時ってあるんですよ。  
もちろん、やわらかさと、鋭さって、一度に表現するのは、すごく難しいんですけど、下書きと清書って、その差が、一番大きく出るから、中途半端にまとめると、つまらまい絵になりがちなんです。  
そのへんは、とりえず自分にはまだ、課題って感じですね。

いからっぺな(いい加減な)、絵を描いてるようでも、結構これで奥深く悩んで、描いてるんですよ。  
ん～・・・そうでもないかなあ～・・・。  
結構、適当。  
ほとんど、感覚だけで、描いてることを、無理やり文章にすると、こんな感じかな～。  
本当はもっと書きたい事が、たくさんあるんですよ。  
絵は数学なんだ！とか、似顔絵って組み合わせにすぎない！とか・・・。  
でも、基本的に、文章書くのが、超～苦手だし、紙の上で説明しても、なかなか伝わらなかつたりするので、今回は、こんなところで、許してください。  
と言って、逃げに入ってきました。そろそろ・・・。

今までの話を、まとめちゃいますけど、  
結局、絵って、なにもない白紙の上に、描きあげていくのだから、その人の経験や、知識や、気持ちなんかが、100%現れてくるものだと思います。  
仕事にしてもプレゼントにしても、その人のために、一生懸命思いを込めて、喜ぶ顔を、想像しつつ、楽しんで描く！  
きっと、いい絵が描けるとおもいますよ。

今回から、本格的にブラシを使って、一枚の絵に挑戦していくみなさんに、  
ちょっと、エールを送りながら、一緒にいいものつくっていきましょう！  
では、また。当分は、裏にこもって がんばります。 そのうちゴソゴソ出てくるかも・・・。



←TOTAL-Tが最初に出合った山本氏の絵はこの絵！

AIRBRUSH教室に来ていた山本氏が、朝起きて暇だったから描いたと見せてくれた絵。

私はその時ビックリしました。

ほんの一日くらいしか私の姿を見ていないのに、記憶や想像だけで描かれた私の姿。しかも、ほんの数分の時間だけ工場に訪れていたお客さんの姿まで描いてあったのです。

その絵の中の自分やお客さんの姿はそのもの！特徴、性格までもが絵から飛び出しているように感じました。

山本氏がその時見せてくれた絵は、私にとってすごく衝撃的でした。



## この本と共に勉強していきたい方のための道具選び

これから AIRBRUSH を始めようとする購読者のみなさんへ  
私がお勧めする道具等を紹介していきます。  
私が経験をもとに厳選したもので、  
安心してご使用できることと思います。  
ほしいものがあればご購入ください！  
その道具を使いながら、私と一緒に勉強していきましょう！  
購入しなくても、いっこうにかまいません。  
参考にするだけでもいいと思います。  
道具は財布と相談しながら、少しずつ揃えていけばいいと思います。  
この本と共に勉強していくために、  
必要なものを少しずつ紹介していきます。  
よけいなものは紹介しませんので、ご安心ください。



### TOOL の購入を希望される方は…

※付属のビデオ CD から購読者専用ページに入れるようになっています。

購読者専用ページ → TOOL コーナー よりお申し込み下さい。

道具に関してのご質問やご要望などありましたら、遠慮なくお申し付けください！

## ビデオ CD とオマケについて…

### ビデオ CD を見ていただきたい！

手作りでこのビデオ CD も作っているために、画像が悪かったり、しゃべっている声が聞きづらかったりするかもしれませんが、  
どうかお許し下さい。

しかし、内容は充実していると思います。

このビデオ CD を見なければ始まりませんよ！

### オマケで遊んでいただきたい！

オマケとしてつけたものはほんの私からの気持ちです。

有効に使って頂ければありがたいです。



## CD の見方は…

CD をパソコンに入れると、自動的にインターネットエクスプローラが立ち上がるはずですが。

あとはメニューの中身を見るだけです。

うまく見られない場合は CD の中身をエクスプローラ等で表示させ、一つ一つのデータをクリックしてみてください。

見られないといった連絡も現在数件ありましたが、CD が不良ではなく、ほとんどの場合がパソコンの不具合や CD プレーヤーの不具合、またはインターネットエクスプローラやメディアプレーヤーがインストールされていない場合です。

うまくいかない場合は、パソコンのことを知っている近くの方に相談してみてください。

万一、CD が不良の場合は CD を再度お送り致しますので、ご連絡下さい。

マッキントッシュのパソコンでは見られないかもしれませんがその点はご了承下さい。

## 編集後記

“TOTAL-T が教える HOW TO AIRBRUSH VOL.07 “ いかがでしたか？

今回もまたまた時間がない中でやってしまった HOW TO AIRBRUSH でした。

内容を評価するのは皆さん、責任があるのは私、評価が良ければこの本の販売部数は増えていき、評価が悪ければ減っていくことでしょう。

もっと内容を充実させたいという気持ちはあっても、1ヶ月の間に私がこの本に関われる時間と体力の限界があるようで、本を良くしていこうとすれば、他の仕事を全部ストップして、本の作成に集中すれば良いのですが、そうもいかないのが現状です。

残すところあと5回、体を壊さないくらいに一生懸命がんばっていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願い致します。

本の誤字・脱字、発送、その他で不手際があるかもしれませんが、対応に全力を尽くしますのでご指導の程、宜しくお願い致します。

最近の号を見ていると、私のウンチクが多すぎるような気がするので、今後はできるだけ写真や図式をもってわかりやすく教えていきたいと思っております。

それではまた次回まで。

本の予約について・・・

[当ホームページ](#) → [BOOK](#) → [購読申込フォーム](#) よりご予約ください。

自分の予約状況を知りたい場合や予約を解除したい場合はメール等でお問い合わせください。

尚、携帯電話からでも当ホームページ <http://total-t.com>

にアクセスしていただければ購読予約ができるようになっていますのでご利用ください。

不具合等を発見されましたら遠慮なくお伝え下さい。

★AIRBRUSH PAINT & TOTAL-TECH★

# TOTAL-T

〒920-2104 石川県石川郡鶴来町月橋町 416-1

TEL 0761-93-9002 FAX 0761-93-5551

URL <http://total-t.com> Mail [toshi@total-t.com](mailto:toshi@total-t.com)

最後まで読んでいただきありがとうございました。